

株式会社サンエス テクノセンター温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社サンエス テクノセンター

(2) 事業所の所在地

広島県福山市神辺町旭丘46-1

(3) 業種

2814 集積回路製造業

2 計画の期間

本計画期間は、平成20年度を基準とする平成23年度から平成27年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：生産数量(百万個)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成20年度	平成27年度	平成23年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	71.1	67.1 6.0	141.2 -98.5				
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量	71.1	67.1 6.0	141.2 -98.5				
エネルギー消費 原単位(原油換 算k1)	3821	3639 4.8	3513 8.1				
実績に対する 自己評価	生産数量の低下に伴い不要設備のラインアウトや設備電源の管理を行い、昨年よりエネルギー消費原単位は削減できましたが、大幅な受注量低下のため原単位実績は削減する事が出来ませんでした。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	重油の原単位を1%削減	・廃熱の有効利用 ・燃焼設備の適正管理
2	電気使用量の削減	電気の原単位を5%削減	・蛍光灯安定器をインバータタイプへの変更 ・不在時の消灯の徹底及び点灯本数の削減 ・V&Lを省エネルギーへの更新 ・冷暖房温度の適正管理 ・ユーティリティ設備の適正稼働 ・不要設備の電源OFF
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
	廃棄物の3R化の推進	有価率向上(BMより3%)	有価売却・リデュース・リユースの推進
	備後のCO2削減ベスト運動	推進拡大	・アイトリンクストップ ・公共交通機関の利用 ・自転車や徒歩通勤 ・時差出勤
	周辺美化活動	1回/月	工業団地内の清掃奉仕活動

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。